

# PRESS RELEASE



2008年12月24日

報道関係者各位

アマノ株式会社  
アマノタイムビジネス株式会社

～ 韓国の「タイムスタンプビジネス」に新たな展開 ～

## 韓国政府の「電子文書信憑性確保及び検証システム構築試験事業」を受注

アマノ株式会社(本社:横浜市港北区、社長:春田 薫、以下:アマノ)の韓国現地法人 Time Stamp Solution Corporation(本社:韓国・ソウル、社長:金 東現、以下:TSS社)は、韓国 LG CNS Co.,Ltd.(本社:韓国・ソウル、社長:辛 在哲)を通じて、韓国政府行政安全部(日本の総務省に相当)のプロジェクト事業「**電子文書信憑性確保及び検証システム構築試験事業**」を受注し、2008年12月1日に基本契約を締結、翌2009年2月末迄に基幹システムを構築することが決定した。システムの本稼動は5月の予定。

クライアントソフト開発、システム構築等プロジェクトの全体管理は、アマノ現地法人 Amano Korea Corporation(韓国・ソウル、田 明眞社長、以下 AKC社)子会社 TSS社が行い、AKC社はTSS社の進捗支援を行う。アマノ及びアマノタイムビジネス株式会社(横浜市港北区、高須康守社長、以下 ATB社)は、日本及び韓国でTSS社のシステム構築支援及びソフト開発支援を行う。

この「**電子文書信憑性確保及び検証システム**」の構築は、韓国における初のタイムスタンプサービス事業の推進として、今後、3年間で各中央行政機関及び地方自治体等へ拡大する予定である。

タイムスタンプサービス業界の草分け的な存在として、「標準時配信・監査サービス」と「時刻認証(タイムスタンプ)サービス」を提供し、(財)日本データ通信協会の「タイムビジネス信頼・安心認定制度」の事業者認定第1号を取得しているアマノの、韓国現地法人 TSS社は、韓国行政安全部の「**電子文書信憑性確保及び検証システム構築試験事業**」プロジェクト(10月公告)の入札に参加、事業者を選定され、12月1日に業務委託基本契約が取り交わされた。

この「**電子文書信憑性確保及び検証システム構築試験事業**」は、韓国行政安全部が時刻認証局となり、公務員が作成した各種電子文書に国際標準規格(ISO/IEC18014、RFC3161)準拠のタイムスタンプを発行(確定時刻を付与)して、それら電子文書の真正性を確保しようというものである。

タイムスタンプが発行された電子文書は、存在証明(タイムスタンプの日時に、その電子文書が存在した)と、完全性証明(タイムスタンプの日時から、その電子文書が改ざんされていない)の2つの証明ができる。

日本では2005年にe-文書法の一部でタイムスタンプが要件となったため、各種ガイドラインや紙のイメージスキャン電子化作業委託の入札にもタイムスタンプが要件として書かれるようになり、企業や土業の事務所、省庁、地方自治体等で導入が進んでいる。

現在、国際及び日本標準規格(ISO/JIS規格)に準拠した『アマノタイムスタンプサービス 3161』

は官民を問わず利用され、アーカイブされた電子文書の真正性確保や保存期間の証明、及び知的財産の保護、電子契約や電子商取引データの確定などに欠かすことのできないセキュリティサービスとなっている。

## 『電子文書信憑性確保及び検証システム構築試験事業』のあらまし

### 《タイムスタンプサービスの仕組み》(別紙参照)

利用者が作成した電子文書に対して手動及び自動的に「タイムスタンプ」を付与し、真正性を確保する。

### タイムスタンプの生成

時刻配信局(TA)のタイムサーバから配信監査されている、時刻認証局(TSA)のタイムスタンプサーバから発行されたタイムスタンプトークンを、利用者が作成した電子文書に埋め込む。

### タイムスタンプの検証

電子文書に埋め込まれたタイムスタンプトークンと電子文書そのもののデータを照合し、更に時刻認証局の証明書で電子署名されているタイムスタンプトークンを署名検証することによって、その電子文書に変更・改ざんがあったか否かを判定する。

### 《システムの機器構成》

ポータルサイト用 Web サーバ、PDF 生成サーバ、時刻認証局(TSA)のタイムスタンプサーバ、時刻配信局(TA)のタイムサーバ、管理サーバなどで構成される。

## 韓国政府における今後の『電子文書信憑性確保及び検証システム事業』の展開

韓国政府行政安全全部は、2009年5月から『電子文書信憑性確保及び検証システム事業』の本稼働を開始し、今後3年間で各中央行政機関及び地方自治体等に拡大する予定とのこと。

\*\*\*\*\*

### 【Time Stamp Solution Corporation】(略称: TSS)

本社所在地: #411, Woolim E-BIZ Center2, 16, Yangpyeong-dong 3Ga, Yeongdeungpo-gu, Seoul, Korea 150-926

設立: 2008年1月29日 (Amano Korea Corporationの子会社)

社長: 金 東現 (KIM Donghyun)

主な事業内容: 韓国に於ける時刻配信・認証サービス事業

Home Page アドレス: <http://www.timestamping.co.kr/>

### 【Amano Korea Corporation】(略称: AKC)

本社所在地: #407, Woolim E-BIZ Center2, 16, Yangpyeong-dong 3Ga, Yeongdeungpo-gu, Seoul, Korea 150-926

設立: 1996年4月15日 (アマノ株式会社連結子会社)

社長: 田 明眞

主な事業内容: 企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス

時間情報システム事業 時間管理機器事業 パーキングシステム事業

環境システム事業 クリーンシステム事業

Home Page アドレス: <http://www.amano.co.kr/>

**【LG CNS Corporation】(略称: LG CNS)**

本社所在地: Prime Tower, #10-1, Hoehyeon-dong, 2-ga Jung-gu, Seoul, Korea 100-630

設立: 1987年1月

社長: 辛 在哲(Shin Chae Chol)

事業概要: 韓国 LG グループの中核的な総合 IT ソリューション企業で、公共分野を中心に、  
\*コンサルティングサービス \*システムインテグレーションサービスなどを展開しています。

Home Page アドレス: <http://www.lgcns.com/>

**【アマノ株式会社 会社概要】**

社名: アマノ株式会社 AMANO Corporation

本社所在地: 〒222-8558 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 275 番地

代表取締役社長: 春田 薫

創業: 1931年(昭和6年)11月3日

設立: 1945年(昭和20年)11月22日

資本金: 182億39百万円(2008年12月末現在)

売上高: 933億51百万円(連結: 2008年3月期)

主な事業内容: 企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス

時間情報システム事業    時間管理機器事業    パーキングシステム事業  
環境システム事業    クリーンシステム事業    時刻配信・認証サービス事業

販売拠点: 全国10地域営業本部に83支店・営業所

Home Page : <http://www.amano.co.jp>

**【アマノタイムビジネス株式会社】(略称: ATB)**

本社所在地: 〒222-0011 横浜市港北区菊名7丁目3番22号アマノ第2 ギャラクシービル

創立: 2003年4月10日

社長: 高須 康守

資本金: 1億円

事業内容: 時刻配信・監査業務、時刻認証業務、その他関連商品の企画・開発・販売・保守  
アマノ(タイムビジネス信頼・安心認定制度認定事業者)のタイムサービス事業全般を担う

Home Page : <http://www.e-timing.ne.jp/>

**(財)日本データ通信協会「タイムビジネス信頼・安心認定制度」第一号認定**

時刻配信業務認定事業者 = TA0001 (アマノが第一号認定を取得)

時刻認証業務認定事業者 = SD0001 (アマノが第一号認定を取得)

\*\*\*\*\*

**<お問い合わせ先>** (記事掲載時のお問い合わせ先もこちらでお願いいたします。)

アマノタイムビジネス株式会社    市川 桂介

E-mail: [Keisuke\\_Ichikawa@amano.co.jp](mailto:Keisuke_Ichikawa@amano.co.jp)

## 《タイムスタンプサービスの仕組み》

